

米子湾及び宍道湖西岸なぎさ公園における魚類のへい死に関する情報提供（最終報）

米子湾：へい死の確認： 19日14：00頃 出雲河川事務所発注の中海宍道湖水質管理業務の請負業者が調査を実施中に、米子湾観測所付近の沿岸100mの範囲で魚類のへい死を確認。

回収：20日に国土交通省出雲河川事務所、米子市によりへい死魚を回収。

回収場所：米子湾観測所付近（八尋鼻付近）、
米子市錦海団地南岸

回収量：250kg

魚種：マハゼ、ボラ、ウナギ、エイ、スズキ(セイゴ)等

魚病検査：へい死魚の腐敗が進んでおり検査が実施できませんでした。

発生原因等：特定できないが、貧酸素による酸欠のためへい死した可能性が考えられる。

宍道湖：へい死の確認： 19日14：00頃 国土交通省の維持業者が除草作業中に、宍道湖西岸なぎさ公園の沿岸部で魚類のへい死を確認。

回収： 20日～25日に国土交通省出雲河川事務所、島根県出雲県土整備事務所、出雲市により、へい死魚の回収を実施。

回収場所：宍道湖西岸なぎさ公園～五右衛門川（十四間川）

回収量：2100kg

魚種：コイ、フナ、スズキ(セイゴ)、サッパ、ウグイ、ハゼ等

魚病検査：へい死原因は病気によるものではないことが判明。

発生原因等： 特定できないが、貧酸素による酸欠及び青潮の影響によるへい死の可能性が高い。

※魚病検査は、島根県水産技術センターが実施。

提供先

島根県政記者クラブ、松江市政記者クラブ、出雲市政記者クラブ、米子市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 出雲河川事務所 水環境課

電話 0853(20)1763

水環境課長 伊藤 健